

令和3年度 上田市立西内小学校 自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿（中期的目標）
知恵と ねばりと 思いやり	○自分の良さ・友だちの良さ・自分と友だちの違いがわかり、尊重できる子ども ○感じて、考えて、チャレンジする子ども ○自分を支え、応援してくれる人に感謝の気持ちをもてる子ども
	今年度の重点目標
	○自由進度を取り入れた算数学習 ○異学年集団活動の充実 ○表現力の向上 ○個人テーマによる探求的な総合的学習の時間 ○明るいあいさつ・はっきり返事

領域	対象	評価項目	評価の観点
学校教育	学校生活全般		学校生活は楽しい
	知恵 (学習)	関心・意欲	めあてや課題をもって、進んで学習に取り組む
		表現力	書いたり話したりして、自分の考えを表す
		学力向上	授業で「わかった!」「おもしろい!」と思える
	ねばり (生活)	目標達成・努力	目標に向かって取り組む
		責任	係・清掃など自分の仕事に責任をもって取り組む
		あいさつ・返事	進んであいさつや返事ができる
	思いやり (相手意識)	協力・協調	友だちと協力して活動に取り組む
		互助	友だちと助け合って生活している
		人権意識	友だちの気持ちを大切にしている
	その他	読書活動	読書に親しむ
		体力向上	体力が向上するように取り組む
		地域学習	地域についての学習に取り組む
	学校運営	情報・周知	学校だよりやホームページ、学年だよりで学校の様子を伝えている
		相談・支援の環境	児童・保護者が相談しやすい体制をとっている
職能向上		教師としての力量を高めるための研修を行っている	

総合評価					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
児童は楽しく学校生活を送っていることを保護や・児童・職員・地域の皆様の誰もが感じていることが評価アンケートから確認できた。来年度以降もまずは学校が「楽しいこと」を大切に考えていきたい。特色ある教育活動4本柱、地域学習・金管バンド活動・なかよし班・登り窯活動はコロナ禍ゆえに活動を制限されながらも、工夫をしながら継続してきたが、やりきったという思いが持ちにくい様子がある。窯焚きをはじめ学校が大切にしている活動において、地域の皆様からご理解・ご支援をいただき有り難い思いは強く、今後は地域の方々への「感謝」を形にしていきたい。今後は地域と連携した学校教育活動をより充実させて、保護者・地域・学校が協力し連携し合っていきたいと考えている。					
感染対策で制限される活動が多かったが、目標に向かい楽しく学校生活を送った。特色ある教育活動の活性化が課題といえる。		○			友だちと共に学び合うことで、お互いが高まり合うことの実感できるように、教科担任制の時間割や合同学習のあり方の研究を深め、学習・体験活動を充実させていきたい。
学校生活に意欲的に取り組む様子がある。一人ひとりへの配慮を充実させたい。	○				小規模校のよさを活かしながら、全員で一人一人に目を向けた教育ができるように取り組んでいく。個別の指導計画等充実させていきたい。
意欲的に学習に取り組む児童の様子がある。仲間と学び合い、追究する力を育てたい。		○			児童の興味・関心を高める手立ての吟味をしていくと共に、考えを出し合い、お互いを高め合う学習の場を設定したい。
小集団で自分の考えを表すことができる。進学後の集団を意識して表現力を高めたい。		○			自己肯定感を高め、考えや発言に自信を持てるよう、工夫や努力を認める場面を学習や行事の中に設定していきたい。
自らの問いを解決しようと学ぶ姿が見られた。仲間と共に解決していく力をつけたい。		○			子ども一人ひとりの課題と願う姿を明確にし、手だてを職員間で共有する。学び合う学習支援ができるようにしていきたい。
制限の中で諸行事を工夫し、目標を持って取り組む児童の姿が見られた。	○				今後も諸行事を、児童の自己実現を図れる場として設定していきたい。
3年生が6年生と清掃や児童会活動に取り組み、上級生から責任感を学んでいる。		○			少人数であるからこそ個々が活躍する場面は多い。進んで取り組み、努力することの価値に気づけるよう認めていきたい。
地域の中に加え、校内の人や授業の始まり終わりにも気持ちの良いあいさつをしたい。		○			あいさつをコミュニケーションの力育成の一環ととらえ、日常、学級活動、地域の方々との関わりの中で指導していきたい。
協力しながら、窯焚き、金管バンド、なかよし班の活動に取り組むことができた。	○				学校の特色ある活動を総合的な学習や生活科の中に位置づけ、友だちと協力したり自ら計画実行したりする場としたい。
縦割りのなかよし班活動や総合的な学習の時間を通して、異学年で共に活動してきた。	○	○			縦割り班活動等、無学年制活動を充実させながら、友達とのかかわりを深めることができるようにしていきたい。
上級生を信頼し、下級生を暖かく見守る雰囲気がある。互いに認め合う関係を育てたい。	○				生活指導、人権教育に力を入れ、日常の学習、なかよし週間などを通して勝ち負けではなく共に高め合う集団形成をねらう。
ボランティアによる読み聞かせやビブリオトーク、児童会企画で読書に親しむ環境づくりを行った。		○			ボランティアの協力を仰いだり、児童発信の図書館利用促進の取り組みを応援したりしながら読書に親しむ環境を整えたい。
集団登下校や休み時間の遊びの励行、体みがき体操に年間を通して取り組んだ。		○			体育の授業で運動の喜びを味わえるようにしながら、運動の日常化を図っていきたい。また、体みがき体操を継続していく。
地域の方と関わる場面が例年より少なかった。特色ある活動の取り組みを工夫したい。			○		総合的な学習の時間において継続的な地域学習、人と関わる場面設定をしていく。地域の方々への感謝を大切に扱いたい。
毎月の学校だより、ホームページの随時更新、学年だよりの毎週発行を継続できた。	○				学校だよりや学年だより、ホームページによる発信を継続していきたい。
長期休業明けの全員面談、1学期には毎月児童アンケートによる意識調査を行った。		○			児童アンケート等を継続しながら、担任だけでなくより多くの職員と相談できる機会を作っていきたい。
GIGA スクール元年。1人1台端末を利用した学習に積極的に取り組んできた。		○			1人1台端末を効果的な道具として活用できるための研修、児童と共に学ぶ意識を大切にしていきたい。

